

認知症対応型デイサービスセンター たけんの 第2回運営推進会議 議事録

- 日時 : 平成30年3月14日(水) 13:30~14:20
場所 : 特別養護老人ホーム たけんの 会議室
出席者 : 運営推進会議委員関係
- ・ご利用者様(要介護1)
 - ・ご家族様
 - ・岳野町代表者(元岳野町町内会長)
 - ・民生委員(八の久保地区民生委員) 欠席
 - ・佐世保市職員(長寿社会課)
 - ・知見を有する者(認知症対応型デイサービス「ここ・こ」管理者)
 - ・施設長(認知症対応型デイサービスセンター「たけんの」)
 - ・事務長(認知症対応型デイサービスセンター「たけんの」)
 - ・管理者(認知症対応型デイサービスセンター「たけんの」)

* 構成員全6名中、半数以上の5名が出席。よって定足数を満たした。

会議概要

1. 運営推進会議委員の紹介

今回の会議に参加されたご利用者様およびご家族様の紹介をする。

2. 下半期活動報告

(1) 実施事業

- ・事業名
認知症対応型通所介護(第2種社会福祉事業)
- ・利用定員
1日12名(地域密着型サービス)
- ・サービス提供時間
9:00~16:30(送迎の時間は除く)
- ・通常事業の実施地域
佐世保市(中学校区の柚木、大野、中里、相浦、日野、浅子、祇園、清水、光海、愛宕、野崎、世知原、吉井)の区域

(2) サービス提供状況

《平成29年度》

平成29年4月1日~平成30年2月28日

月平均利用者数 213.2名/月 月平均登録者数 20.2名/月

1日平均利用者数 8.4名/月

《平成29年度 利用者登録状況》

平成30年2月28日現在

要介護1	80代 男性2、女性6、90代 女性1	計9名
要介護2	70代 男性1、80代 女性1、90代 男性1、女性1	計4名
要介護3	80代 男性1、女性1、90代 男性1、女性1	計4名
要介護4	80代 女性2、90代 女性1	計4名
要介護5	70代 女性1、90代 女性1	計2名
		合計 23名

(3) 主な活動内容および予定

9月

・敬老会

10月

・芋掘り

11月

・もみじ作り（工作）

12月

・クリスマス会

・門松作り

1月

・新年会

2月

・節分（豆まき）

3月

・花見予定（さくら）

《一日の流れ》

8:30	～	送迎（迎え） 健康チェック
9:45	～	各種機能訓練（体操等）
10:00	～	入浴（展望浴）
12:00	～	昼食 服薬の確認、口腔ケア
14:00	～	個別レクリエーション
15:00	～	おやつ提供
16:30	～	送迎（送り）

(4) 新たな取り組み、および課題+

《取り組み》

- ・新たな取り組みはなし。

《課題》

- ・ご利用者様、および職員の健康管理

(5) 職員構成

管理者	1名 (常勤兼務)
生活相談員	2名 (常勤兼務)
看護職員	1名 (非常勤専従)
介護職員	4名 (常勤専従)

看護師	非常勤	1名	常勤換算	0.5
介護福祉士	常勤専従	2名	常勤換算	2.0
介護福祉士	常勤兼務	1名	常勤換算	1.0
社会福祉主事	常勤兼務	1名	常勤換算	1.0
ヘルパー2級	常勤専従	1名	常勤換算	1.0
ヘルパー2級	常勤兼務	1名	常勤換算	1.0
その他	常勤専従	1名	常勤換算	1.0

(6) 各種研修への取り組み

《平成29年度 研修内容》

- ・ユニットケアの理解及び展開について
- ・トランスファー、臥床時のポジショニング
- ・高齢者の権利擁護とリスクマネジメント
- ・痰の吸引方法、安全衛生・感染症について
- ・平成30年度医療介護同時改定と法令遵守について
- ・苦情対応方法について
- ・交通安全講習
- ・ターミナル、褥瘡、服薬の方法について
- ・AEDの取扱い、防火講習
- ・嚥下機能の理解について
- ・高齢者虐待防止、身体拘束廃止の理解について
- ・身体の除圧方法について (H30.3.15実施予定)

(7) 各種研修への取り組み

《平成29年9月1日から平成30年2月28日》

・苦情		1件	申出日：平成29年12月30日
・事故	転倒	1件	申出日：平成30年1月17日
	誤薬	0件	
	外傷	0件	
	紛失	0件	
	その他	0件	

・詳細

《苦情内容》

F・N様 女性 90歳 要介護2

《発生状況》

平成29年12月27日の送迎の際、ご本人様が自宅の照明をつけるため、紐を引き下げられたとき、先端についていたビーズがバラバラになり、黄色の花形の飾りが外れ落ちてしまったため、簡易的に補修をして帰った。

《原因》

先にご本人様を上げらせてしまったことと現状回復でよいと簡単に考えてしまい、先端部分の花形を括りつけてそのままにし、家族への連絡を怠ってしまった。

《発生後の対応》

12月30日の送迎の際に、その場で謝罪する。

《初期対策》

送迎の際、器物等の破損、損壊があれば、必ずご家族に連絡する。

ご利用者様より先に入室し、諸事対応を行う。

《転倒事故》

O・S様 女性 88歳 要介護4

《発生状況》

平成30年1月17日のサービス利用時に、排尿パック排出処理のため、手押し車でトイレまで移動し、立ったまま尿の排出処理を行い、その際に手押し車ごと右側に転倒してしまった。

動作確認を行うが、特に痛み等は見られず。

BP：110/72、KT：36.5 P85

《原因》

手押し車の移動動作は良かったので、立位の状態で尿処理をしてしまった。

《発生後の対応》

送迎時に状態説明と謝罪を行う。翌18日に、ご家族から不調の申出があったため、たけんの対応にて愛建医院を受診する。

診断の結果、異常なし。

《初期対策》

居宅ケアマネと家族へ状態報告後、車椅子対応に変更する。

(8) 地域住民とのふれあい

《平成29年度 下半期》

- | | | |
|----------|--------|---------------|
| ・お魚解体ショー | 金福ストア | (平成29年9月18日) |
| ・ふれあい会 | みどり保育園 | (平成29年10月4日) |
| ・ふれあい会 | 春日幼稚園 | (平成29年10月17日) |
| ・ハーモニカ演奏 | E・Y氏 | (平成29年11月18日) |
| ・お遊戯会 | 皆瀬幼稚園 | (平成29年11月21日) |
| ・お遊戯会 | かいぜ保育園 | (平成29年12月6日) |

(9) たけんの行事内容および予定

《平成29年度 施設行事内容》

- ・端午の節句 (5月)
- ・夏祭り (8月)
- ・敬老会 (9月)
- ・芋掘り (10月)
- ・クリスマス会 (12月)
- ・餅つき大会 (12月)
- ・新年会 (1月)
- ・節分 (2月)

《平成30年度 地域住民とのふれあい》

- | | | |
|--------|---------|-------|
| ・ふれあい会 | 春日幼稚園 | (6月) |
| ・ふれあい会 | 桜の聖母幼稚園 | (6月) |
| ・七夕会 | みどり保育園 | (7月) |
| ・太鼓演奏会 | みどり保育園 | (10月) |
| ・ふれあい会 | 春日幼稚園 | (10月) |
| ・演劇会 | 皆瀬幼稚園 | (11月) |
| ・お遊戯会 | かいぜ保育園 | (12月) |

3.その他

(1) 質疑応答 (主な発言内容の概要：順不同)

特になし。

(2) 意見交換 (懇談形式で実施)

利用者家族

- ・本人が忘れてしまって、本人から入浴をしたのか等の報告がないため、入っていないと言われれば、風呂を沸かさないと思ってしまう。
- ・今日の会議に参加して、いつもどういう風に過ごしているのかがよく分かって本当に良かった。

知見を有する者

- ・ご主人は、優しいですね。

利用者家族

- ・家に帰ってきてても何も言わないし、話したと思えば昔の話が多く、今起きていることは全く分かっていない。
- ・始めは、「何でこんなことが分からないのか」など、いろんなことを言っていたが、主治医の先生から、「昔のことは覚えているけど、新しいことは覚えられない」との病気の説明があり、最近は「こういう病気なんだな」と理解するようになりました。

知見を有する者

- ・週に何回くらい利用しているのですか。

利用者家族

- ・月、水、金の3回利用している。たまには泊まって欲しいが、このショートステイは高いからなかなか使えない。

施設長

- ・当施設は、ユニット型の事業所になるため、すべて個室対応で、料金的にも従来型の施設と比べると割高になってしまう。

利用者家族

- ・最近個室タイプが増えているみたいだが、私は、個室でなくて他の人と一緒がいいと思う。他にもそう思っている方が多いのではないかと。家にいると何もしないで寝てばかりいるので、ここに3回来ることができて本人にとっても良いのではないかとと思っている。

利用者

- ・いつも独りぼっちだから、私は賑やかなところが好き。

利用者家族

- ・私は、近所の人に「妻が認知症であるので」と伝えている。そうしないと自宅で見ていくことはできない。

佐世保市職員

- ・佐世保市は、介護保険で要支援の認定を受けている方が、全国でも上位にきており、このままでは保険料が高くなるので、介護保険の在り方について見直しを考えている。そのため、止む無く介護保険サービスを利用している方でも、少し元気になったら介護保険を卒業ということを周りに伝えて欲しいと思う。

また、総合事業が始まって間もないのですが、「いきいき百歳体操」に週に1回、3ヵ月間通っていたら、スポーツジムに行くくらいの効果がでたとの話もあったりしているため、是非そういったことも活用して欲しい。

- ・予防活動に関する団体について、佐世保市としては積極的に普及活動に取り組んでおり、現在、1年に140の団体がいろんなことに取り組んでいる。今後、住民通しが支えあって、地域ごとに一つのコミュニティとして、取り組んでいって欲しいと思う。

例えば、民間法人が地域貢献活動の一環として場所を提供したり、送迎が空いた時に、送迎込みで活動の場を提供したりするのもよいのではないかと。また、ボランティアの人が事業所の送迎によって活動できる仕組

みなどを検討してみてもよいのでは・・・。

知見を有する者

- ・ 柚木の地域では大野包括が中心となって、いろんな取り組みを行っているが、事業所対応については、事故等があった場合の責任の所在も気になる。また、人によっては、好まない方もいるため、判断が難しい。

佐世保市職員

- ・ できれば、施設に入所よりもそれぞれの自宅から一日も長く、通所という形で施設に通えるようにしたいと思っている。また、佐世保市では、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする「認知症サポーター」の要請に力を入れている。例えば、地域の中で、「あらっ」と思うことや「なんか落ち込んでいるのでは」と思った方がいれば、見守りをするなど、地域で認知症の方を見ていく仕組みや取り組みを作ったり、事業所の方が老人会等に出向いて、制度の説明や認知症の対応の仕方などを教える機会を設け、専門的な視点で活動のサポート等をして頂きたいと思う。

事務長

- ・ 現在の取り組みとして、実際に中里皆瀬地区の民生委員等の会合に足を運んで、制度や事業の説明を行ったり、その定例会で事業所見学を盛り込んで頂いたりして、地域との協力体制に力を入れている。また、地域のサークル活動の披露の場等で施設の場所を提供したりもしている。
- ・ 元々、こちらの事業所は、地域住民の署名活動があって発足しているので、地域の方々も大変協力的で、連携は取りやすい状況にある。

佐世保市職員

- ・ 事業所によっては、地域との関わりが薄いところもある。
- ・ こういった形式で、家族の方のストレス発散の場を提供することも大切なことであるため、今後もいろんなことに取り組んでいって欲しい。

4. 次回開催予定

平成30年9月12日(水) 13:30~14:30

特別養護老人ホーム たけんの 会議室